

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和3年3月22日～令和3年3月28日)

令和3年4月2日
仙台市感染制御地域支援チーム
仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ①（令和3年4月2日）

- 仙台市では、3月22日から28日に判明した陽性者数は、先週の448名よりもさらに増え、**662名**と、**約1.4倍に増加**しています。
判明日別の陽性者数は、3月23日に **157名** と**過去最大の値**です。
この期間中の**感染経路不明の割合**は **約 5 割 (54%)** となっています。（表1）
- 2月の最終週の44名から、今週は662名と**約15倍に急増**しています。
- 人口10万人あたりの陽性者数は3月28日時点で**60.9人**と、国の指標のステージIV 25.0人を **大幅に超えて**います。
- 重症化しやすい70代以上の高齢者**の人数が**増加**しています。
(前週86人⇒今週102人)

20代から50代の働き盛りの年代の方が**約6割 (62%)** を占めており、
その年代の**感染経路不明者**が**約6割 (62%)** を占めています。（図2、図3）

今週の仙台市感染状況のまとめ②（令和3年4月2日）

- 新規陽性者数の7日間移動平均値は、3月21日時点の69.7人から、**3月28日時点では94.6人**と、業種・業態公表施設が2桁を超え、クラスターの発生もあり、増加しつづけています。
- 宮城県医療圏の病床使用率は**約7割**となっており（73%）、重症者病床使用率は**約5割**となっています（46%）。（表2）
- クラスターの発生は6件で、高齢者施設1件、遊興施設1件、保育施設2件、教育機関1件、専門学校（高等学校）1件で発生が確認されています。また、複数の陽性者が確認された業種・業態の公表は14件でした。（表3、表4）

仙台市感染制御地域支援チームと仙台市が、共同で発生状況の分析を行っています。

急増している感染拡大を止めるために
「仙台市感染制御地域支援チームからのコメント」をお読みください。

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の急拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

- 感染の急拡大を止めるために、不要・不急の外出・移動の自粛をお願いします。
- 市民1人1人が日常生活の中で、改めて、「マスクの着用」や「手洗い」を徹底するとともに、「3密」を避けてください。
特に換気が適切にされていない場所への立ち入りは避けてください。
- 年度末・年度はじめに向けて、歓送迎会など、会食の機会が多くなる時期です。
マスクなしでの会話は感染のリスクとなりますので、会食、飲み会、集まってのカラオケは避けてください。
特に、知らない方々が多く集まる場所での会食はしないでください。

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の急拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと②～

- 少人数の場合でも、会話の際には必ずマスクを着用したり、マスクを外している食事の間は会話を控えてください。
(例えば、休憩時間、昼食時、喫煙時など)
- 会食、飲み会、集まってのカラオケ、イベントなど、今行くべきなのか立ち止まって考えてください。



病床がひっ迫しています。今くい止めなければ、適切な医療提供が困難になります。
皆様の行動、感染対策にかかっています！

仙台市新規陽性者数（診断日別）（令和2年2月24日～令和3年3月28日）

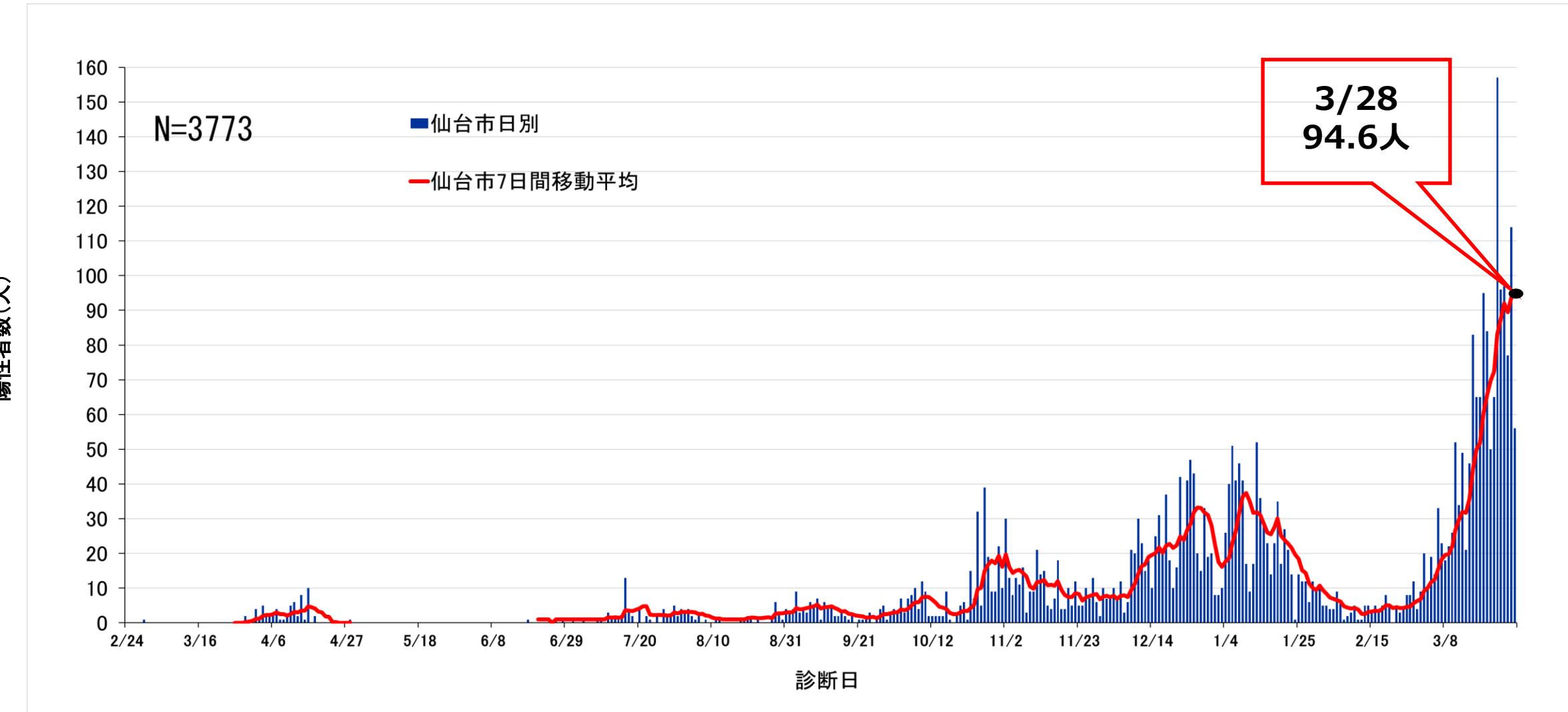


図2

仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和3年2月22日～令和3年3月28日）

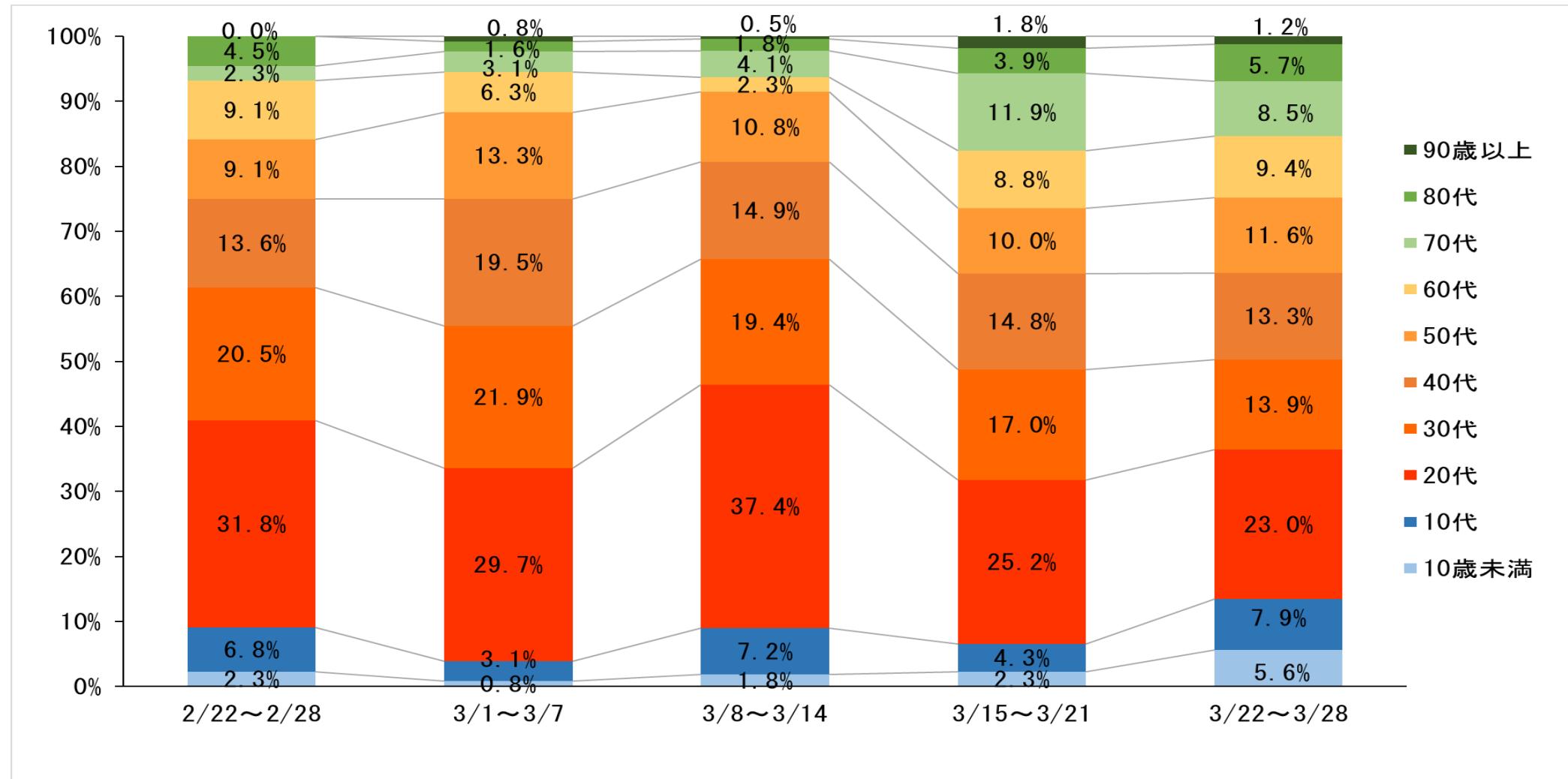
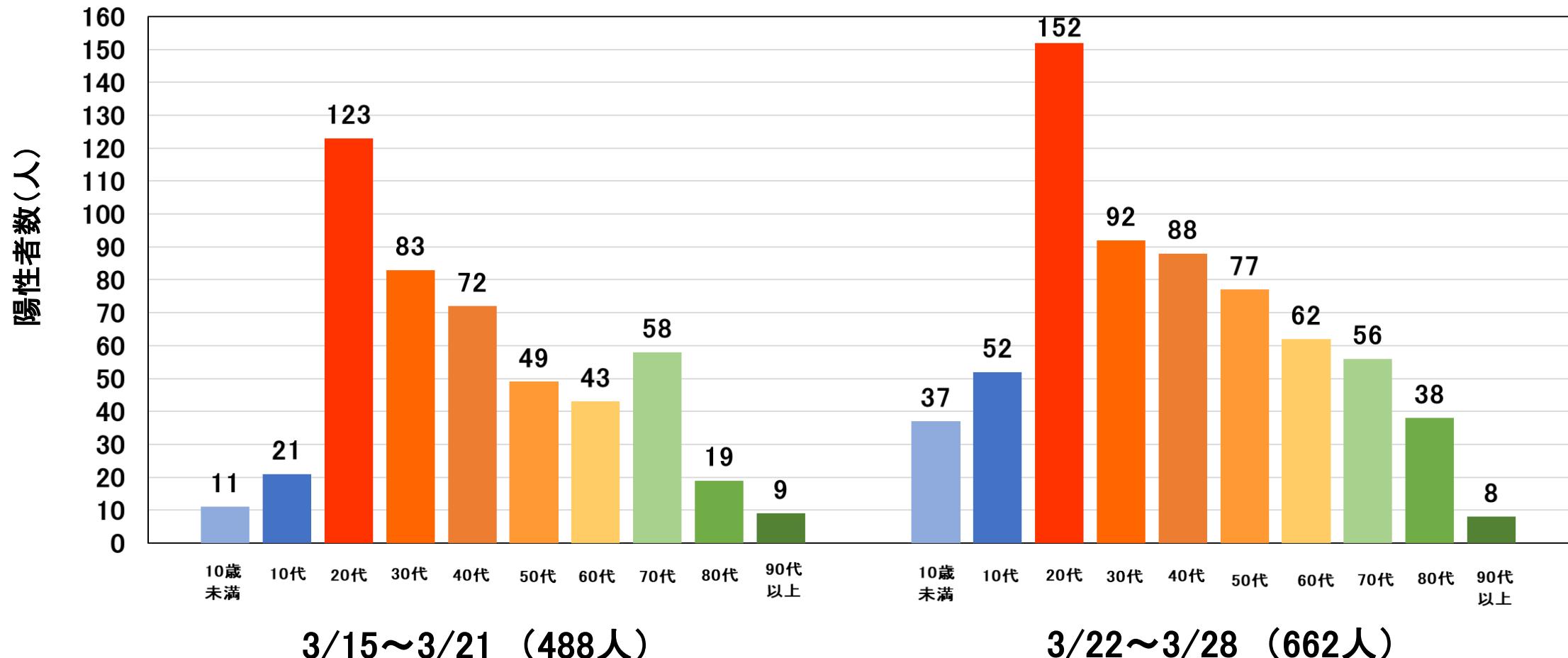


図3

仙台市新規陽性者数（年代別）（令和3年3月15日～令和3年3月28日）



【参考】令和2年8月7日 新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

提言では、「十分に制御可能なレベルに感染を抑制し、死亡者・重症者数を最少化する、感染レベルをなるべく早期に減少に転じさせる」という目標の下、今後想定される感染状況を4つの段階（ステージⅠ～Ⅳ）に区分しています。

	医療提供体制等の負荷			監視体制 PCR陽性率	感染の状況			
	病床のひっ迫具合		療養者数		新規報告数	直近一週間と先週一週間の比較	感染経路不明割合	
	病床全体	うち重症者用病床						
ステージⅢ	<ul style="list-style-type: none"> 最大確保病床の占有率1/5以上 現時点の確保病床数の占有率1/4以上 <p>※最大確保病床：都道府県がピーク時に向けて確保しようとしている病床数 ※現時点の確保病床数：現時点において都道府県が医療機関と調整を行い、確保している病床数（直近に追加確保できる見込みがある場合はその病床分も追加）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 最大確保病床の占有率1/5以上 現時点の確保病床数の占有率1/4以上 	人口10万人当たりの全療養者数15人以上 ※全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数	10%	15人/10万人/週以上	直近一週間が先週一週間より多い	50%	
ステージⅣ	<ul style="list-style-type: none"> 最大確保病床の占有率1/2以上 	<ul style="list-style-type: none"> 最大確保病床の占有率1/2以上 	人口10万人当たりの全療養者数25人以上 ※全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数	10%	25人/10万人/週以上	直近一週間が先週一週間より多い	50%	

表1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	(令和3年3月15日～令和3年3月21日)	現在の数値 (令和3年3月22日～令和3年3月28日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染の状況	① 1週間の総陽性者数	488人	662人		
	② 人口10万人あたりの週間発生報告数	44.9人	60.9人	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の陽性者数比	2.20	1.36	1	1
	④ 新規陽性者数(※1)	69.7人	94.6人	—	—
	⑤ 新規陽性者数における接触歴等不明者数(※1)	38.3人	51.4人	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	53.8%	53.5%	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率(※1)	16.3%	13.2%	10%	10%
医療提供体制	⑧ 入院患者数	97人 (3月25日時点)	115人 (4月1日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	3人 (3月25日時点)	8人 (4月1日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所で実施した行政検査（PCR検査）件数で算出

10

※2 指標：令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言「今後想定される感染状況と対策について」

表2

【参考】
宮城県の
医療提供体制状況
(令和3年4月1日公表)

区分	全入院者 (令和3年3月31日)	うち重症者 (令和3年3月31日)
使用率	72.6%	45.5%
実績 (使用病床数)	175床	10床
母数 (確保病床数)	241床	22床

※宮城県ホームページより

- ・確保病床：各医療機関から報告のあった現時点で確保している病床

区分	感染状況指標		現在の数値 令和3年3月31日	ステージIII の指標	ステージIV の指標
医療提供 体制 (病床の ひつ迫 具合)	全入 院者	①確保病床使用率	50.7%	25%	—
		②確保想定病床使用率	38.9%	20%	50%
	重症 患者	①確保病床使用率	23.3%	25%	—
		②確保想定病床使用率	15.4%	20%	50%

※宮城県ホームページより

- ・確保病床：現時点で医療機関と調整を行い、確保している病床
- ・確保想定病床：ピーク時に向けて確保することとしている病床

ステージ3で講すべき施策

(メリハリの利いた接触機会の低減)

【対事業者】

- ・ガイドラインを遵守していない酒類の提供を行う飲食店の休業要請等
- ・イベント開催の見直し
- ・人が集中する観光地の施設等における入場制限等
- ・接触確認アプリの導入をイベントや企画旅行等の実施に当たって要件化
- ・飲食店における人数制限

【対個人】

- ・夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の要請
- ・飲食店における人数制限
- ・若年者の団体旅行など感染予防を徹底できない場合等における、感染が拡大している地域との県境を越えた移動自粛の徹底

ステージ4で講すべき施策

(全面的な接触機会の低減)

【緊急事態宣言など強制性のある対応を検討せざるを得ない】

- ・接触機会の低減を目指した外出自粛の要請や県境を越えた移動の自粛要請
- ・感染リスクやガイドラインの遵守状況等を考慮しつつ、生活必需品等を取り扱う事業者等を除いた施設の使用制限等

【公衆衛生体制】

- ・クラスター対策は重傷者リスク対策を考慮して更に重点化
- ・重症化リスクの高い発症者を優先的に対応する等

【医療提供体制】

- ・入院治療が必要な方への医療提供を徹底的に優先した医療提供体制
- ・臨時の医療施設の運用・追加開設

【その他の重要事項】

- ・行動変容に対する国民・住民の理解を得るための積極的なリスクコミュニケーションの実施

表3

感染拡大防止のための情報提供 1

(1) 業種・業態の公表等①

令和3年3月22日～令和3年3月28日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-28	3月22日	高齢者施設
3-29	3月22日	遊興施設
3-30	3月23日	保険業
3-31	3月23日	飲食店（主に料理を提供するもの）
3-32	3月23日	保育施設

※クラスターと判定される前に公表に至った事例を含みます。

※宮城県と共同で策定した新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民への情報提供（呼びかけ）を行う基準に基づき、施設の業種・業態、また、施設内の状況で感染拡大に影響があると推測される事項について情報提供、注意喚起を行っております。

表3

感染拡大防止のための情報提供 1

(1) 業種・業態の公表等②

令和3年3月22日～令和3年3月28日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-33	3月24日	保育施設
3-34	3月24日	保育施設
3-35	3月25日	医療機関
3-36	3月26日	教育機関（高等学校）
3-37	3月26日	保育施設

表3

感染拡大防止のための情報提供 1

(1) 業種・業態の公表等③

令和3年3月22日～令和3年3月28日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-38	3月26日	情報サービス業
3-39	3月26日	廃棄物処理業
3-40	3月28日	専門学校
3-41	3月28日	宗教施設

◎ 感染拡大につながったと考えられる感染リスク

- ・マスクを着用せずに、十分な距離を取らずに会話をしていた。
- ・休憩時に食事を共にする際、会話をしていた。

表4

感染拡大防止のための情報提供 2

(2) クラスター発生日及び施設の業種・業態等
令和3年3月22日～令和3年3月28日

番号	発生日	施設の業種・業態等
3-28	3月22日	高齢者施設
3-29	3月22日	遊興施設
3-32	3月23日	保育施設
3-33	3月24日	保育施設
3-36	3月26日	教育機関（高等学校）
3-40	3月28日	専門学校

※クラスター発生施設

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスター発生日

クラスター発生施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日